

91. 父子世帯に関する統計

1) 父子世帯になった理由別 父子世帯数及び構成割合の推移

調査年次	総数		死別		生別					
					総数		離婚		その他	
1983年	167,300	(100.0)	66,900	(40.0)	100,500	(60.1)	90,700	(54.2)	9,800	(5.8)
1988年	173,300	(100.0)	62,200	(35.9)	111,200	(64.1)	96,000	(55.4)	15,200	(8.7)
1993年	157,300	(100.0)	50,700	(32.2)	103,100	(65.6)	98,500	(62.6)	4,600	(2.9)
1998年	163,400	(100.0)	52,000	(31.8)	106,100	(64.9)	93,400	(57.1)	12,700	(7.8)

厚生労働省調べ

- (注) 1. 表の左は推計数(世帯)、右は構成割合(%)
 2. 総数は、不詳を含んだ値である。

2) 父の就業状況(%)

総数	就労している	従業上の地位				不就業
		事業主	常用雇用者	臨時・パート	その他	
100.0	89.4	13.7	75.3	6.9	4.1	7.8

厚生労働省調べ

- (注) 1. 1998年
 2. 「常用雇用者」とは、会社、団体、官公庁等に雇用期間について別段の定めなく雇われている者をいい、「臨時・パート」とは、臨時、日雇い雇用者をいう。
 3. 「その他」は、家族従事者等である。
 4. 総数は、不詳を含んだ値である。